明日へ向かって

第３学年　学年だより
令和５年　９月１５日
第３４号

さあ、京都・奈良修学旅行だ！！

１７日（日）から、３年生になってすぐの段階から長い期間をかけて、多くの準備してきた「修学旅行」本番です。最近は、夜遅くまで受験勉強をしているのか少し疲れた顔をしている人がいるようですが体調は大丈夫でしょうか。この３日間は、みんなが楽しかったと思えるような「修学旅行」になるといいですね。

班行動中、もしも、困ったことが起こった場合、班の中でどういうことばをかけ合い、どういう行動をすればいいか。「楽しい修学旅行だった！」というせりふの中には、こんなときの班員同士のやりとりが大きく影響するのではないかと思います。友だち同士のつき合いを通して、「〇△さんの気持ちがうれしかった」ということを感じ取ったり、相手にも感じさせられるような、ちょっと嬉しい体験もたくさん経験してほしいと思います。

● 修学旅行当日に持って行く費用の最終確認をお願い致します。

班行動費は、上限 １１，０００円です。

２日目・３日目の昼食費や１～３日目の拝観料、お土産代等が含まれます。
また、京都市内 1day パスの範囲外で交通費が必要な場合は、別途事前に交通系 IC カードにチャージしておいてください。よろしくお願い致します。

〇　当日（９月１７日（日））の集合時間・場所
東京駅丸の内南口　地下１階学生用団体集合場所
８：００には整列完了しましょう。

● *修学旅行当日不参加の場合*

もしも、当日急遽（きゅうきょ）修学旅行不参加の場合、以下の本部携帯に６：４０～７：１０の間に連絡することになっています。朝のお忙しい時ですが、よろしくお願いします。（当日、朝、具合の悪い場合には無理をしないようにお願い致します）

本部携帯　０９０－３６２３－４０４７

〇　９月１９日（火）「ただいま～　おかえりなさい」
１６：５４　　東京駅帰着予定
１７：３０頃　解散予定

＜修学旅行後の３年生の動き＞

９月２０日（水）～２１（木）は振替休業日です。しっかり疲れを取りましょう。

ただし、２１日（木）には生徒会立会演説会のリハーサルがあります。参加は任意ですので、心配な人は参加してください。大丈夫な人も、応援演説者になっている場合は候補者の人との打ち合わせはしておいてください。

２２日（金）は生徒会役員選挙立会演説会があります。生徒手帳とタブレットを忘れないようにしてください。

＜宿題＞

・修学旅行しおりｐ.２０～２２の会計報告
・ｐ.２６～２８の思い出の記録
・修学旅行で撮った写真の整理をしてください。　※事後学習で使用します。

その後の予定

２５日（月）	①　予想問題
２８日（木）	中間考査１日目
２９日（金）	中間考査２日目　三者面談お知らせ配布　学習発表会実行委員

～テストは有効に活用すべし～

■自己管理のテスト勉強

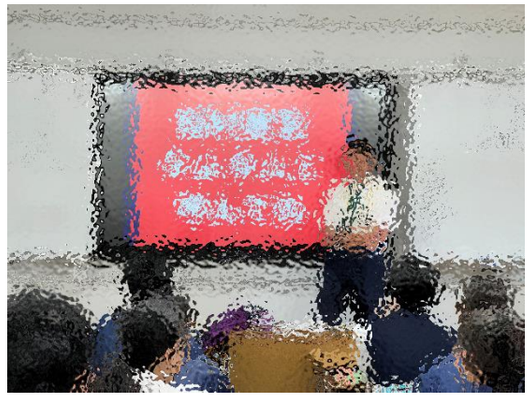
高校入試までに実施される校内での定期考査はあと２回。その一つ、二学期の中間考査は、約２週間後となりました。修学旅行もありますが、連休もあるので、比較的まとまった勉強時間を確保することができると思います。

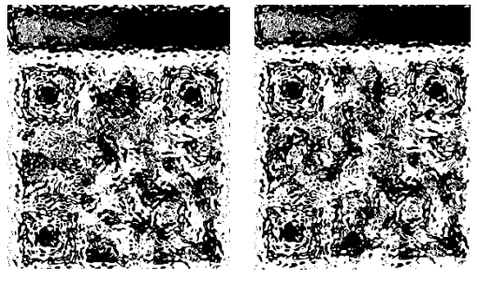
その分、自己管理です。夏休みと同じく、学校で時間割を組んでくれるわけではありません。また、塾などに管理をお任せになっている人も、「塾は利用するもので、振り回されるものではない」ことを、そろそろ自覚していきましょう。結局、勉強するのは自分なのです。

■仲間でがんばる

テストは有効活用するものです。テストを受ける時の態度なども、入試本番を想定してみてはいかがでしょうか。「緊張した中でも実力を発揮する事ができる」ことを試すには、クラス全員が一丸となってビシッとした雰囲気を作ることです。早々とあきらめて机に突っ伏して寝たり、音を立ててみたり、予鈴で準備が完了せずバタバタしてみたり……あなたはそれでよくても、その行為はクラスの仲間に対して誠実な態度とは言えません。もちろん自分のためにもなりませんね。みんなで協力して「雰囲気」を作りましょう。

高校の先生による出前授業





９月９日（土）は、３年３組が学級閉鎖になってしまいましたが、上級学校の先生方をお招きして、出前授業を実施しました。また、今週は３年１組が学級閉鎖になりました。季節性のインフルエンザが流行してきています。体調管理を万全にしましょう。

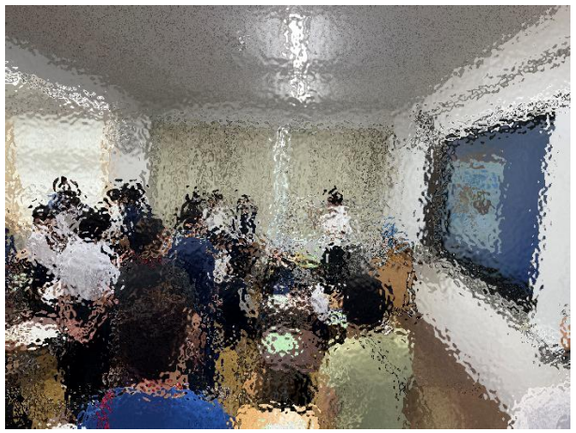
出前授業では、トキワ松学園高等学校から田村直宏校長先生、織田学園中野高等専修学校から慶原伸浩先生と清水健吾先生、淑徳 SC 高等部白鳥めぐみ先生、以上４名の先生方に来ていただきました。

トキワ松学園の田村先生からは光の性質についての授業をしていただきました。知的好奇心をくすぐるような授業内容に、食い入るように参加しました。ボールペンや CD を用いての簡易的な実験も分かりやすかったです。後半では遊佐未森さんの歌を披露していただき、そこから物理要素を読み解きました。最後の RADWIMPS の「前前前世」は手拍子つきで、クラスが一体となりました。

織田学園中野の慶原先生からは高等専修学校について詳しく教えていただきました。中学校卒業イコール高校進学ととらえている人が多いかもしれませんが、新たな選択肢について学ぶことができました。清水先生は学校では調理を担当しているそうですが、本場フランスで修行していた経験のある先生です。出前授業では、様々な技を駆使し、キュウリや大根をきれいに調理していきました。みんなで身を乗り出すように、清水先生の技を見つめました。この１時間で調理に興味のある人が増えたのではないでしょうか。

淑徳 SC の白鳥先生からは和服と洋服の違いについて教えていただきました。和服はほどくと１枚の布になるように、とてもエコなつくりをしているというお話が印象的でした。また、重ねの色目についても学び、最後には小さい色紙を貼り合わせて、独自の色目を作りました。

動く学年だよりは Flip で読み込むと AR で見ることができます



令和6年度入学者選抜からの男女合同選抜への移行について

（令和５年９月１１日都教委発表）

1　男女別定員から男女合同選抜への移行

実施時期	移行措置
令和4年度入選	男女別定員のうち男女合同で決定する割合10%を全校で実施

▼

令和5年度入選	男女別定員のうち男女合同で決定する割合20%を全校で実施

▼

令和6年度入選	**男女合同選抜　（推薦に基づく選抜も含む。）**

2　緩和措置の実施状況

（令和4年度入学者選抜：109校　令和5年度入学者選抜：108校）

区分	男女合同選抜の場合と同じ結果になった学校	男女合同選抜の場合、女子合格者が増加する学校	男女合同選抜の場合、男子合格者が増加する学校
令和4年度入選 10%緩和	81校（74%）	23校（21%）	5校（5%）
令和5年度入選 20%緩和	**99校（92%）**	**9校（8%）**	**0校（0%）**